

令和7年度防府市乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)認定申請書

年 月 日

(宛先) 防府市長

〒

—

申請者

住所

ふりがな

氏名

氏名

電話番号

メールアドレス

こどもとの続柄

生年月日

本年1月1日時点の住所

□現住所と同じ

□現住所と異なる

前年1月1日時点の住所

□現住所と同じ

□現住所と異なる

令和7年度防府市乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の認定を受けたいので、関係書類を添えて、申請します。

利用児童	ふりがな			性別	男 ・ 女
	氏 名	申請者との続柄（ ）			
	住所 (児童本人)	※申請者と（同居・別居）		生年月日	
緊急連絡先	ふりがな		ふりがな		
	氏 名	続柄（ ）	氏 名	続柄（ ）	
	電話番号		電話番号		
代理利用者 ※申請者以外 がこどもの送り 迎えをする 場合やシステム 予約する可 能性がある場 合記載	ふりがな			性別	男 ・ 女
	氏 名	こどもとの続柄（ ）			
	住所	※申請者と（同居・別居）		生年月日	
	メール アドレス			電話番号	
	総合支援システム（予約システム）の代理利用			あり・なし	
前住所自治体 での 利用の有無	①あり ②なし	既に認定を受けている こどもの有無 ※認定期間内 R7. 4. 1～R8. 3. 31		①あり ②なし	
医療的ケアの 必要の有無 (いずれか一 つに○)	※医療的ケアが必要な児童については、受入施設において医療的知識を持つ看護師等が必要（要主治医の指示書）になりますので、現時点で市内の保育所等では、安全な保育の実施が困難なことから必要に○をつけられた場合、利用はできません。 ①医療的ケアが必要 ②医療的ケアは不要				
かかりつけ医		こどもの託児経験		①あり ②なし	

利用料免除理由（該当する場合のみ○）	①生活保護受給世帯 ②住民税非課税世帯 ③住民税所得割合算額77,101円未満の世帯 ※上記に該当する場合、利用料の減免措置があります。減免を希望される場合は、申請書に所得証明書等確認書類を添えて提出いただく必要がありますので、子育て推進課窓口までお越しください。
事業の利用を希望する理由	防府市乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の利用を希望する理由は何ですか（あてはまる番号すべてに○）
	①保護者のリフレッシュになるから ②子育てについての相談相手が欲しいと感じたから ③同年代の子どもとの関わりが子どもの成育に良いと感じたから ④保護者の就労形態にあっているから ⑤出産や疾病により、保護者が定期的に通院する必要があるから ⑥保護者が定期的に介護や看護をする必要があるから ⑦既存の一時預かり事業の予約が取れないから
就労状況	申請者の就労状況（あてはまる番号ひとつに○）
	①フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ②フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ③フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育児短時間勤務中である ④パート・アルバイト等（「フルタイム以外」の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⑤パート・アルバイト等（「フルタイム以外」の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⑥就労していない
	配偶者の就労状況（あてはまる番号ひとつに○）
	【 ☐ 配偶者不存在】 ①フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ②フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ③フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育児短時間勤務中である ④パート・アルバイト等（「フルタイム以外」の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⑤パート・アルバイト等（「フルタイム以外」の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⑥就労していない
事業への要望	今後のこども誰でも通園制度に対する要望について、自由にご記入ください

受付番号	受理 年月日	担当課			備考欄
		担当者	係長	課長	
申請者の本人確認			住 ・ 免 ・ 保 ・ 他 ()		

受付番号	受理 年月日	担当課			備考欄
		担当者	係長	課長	
申請者の本人確認			住 ・ 免 ・ 保 ・ 他 ()		